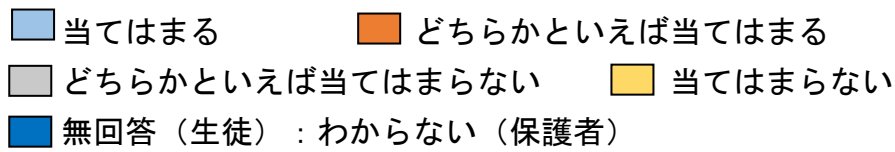
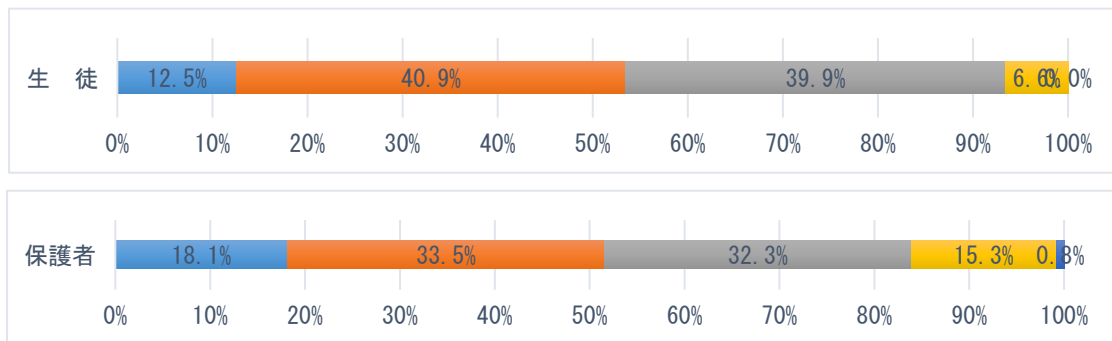


第1回学校評価アンケート結果

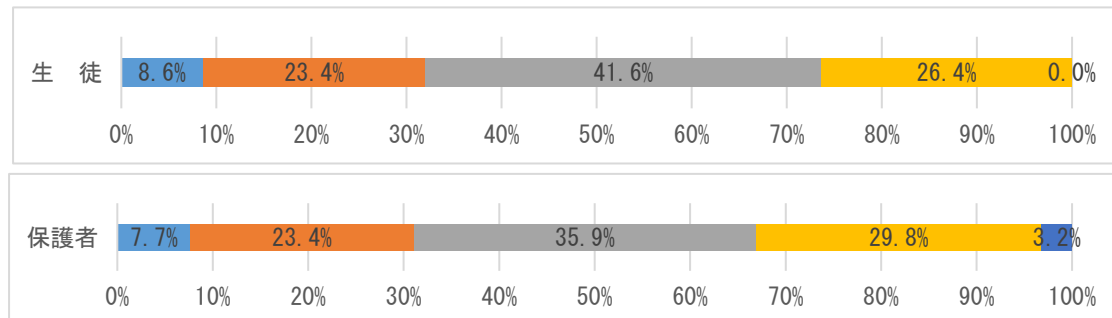
(生徒・保護者)



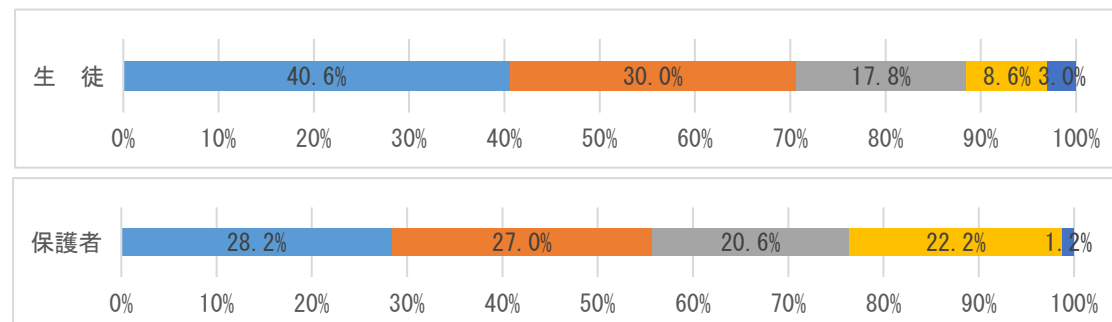
1 家で自分で計画を立てて勉強している



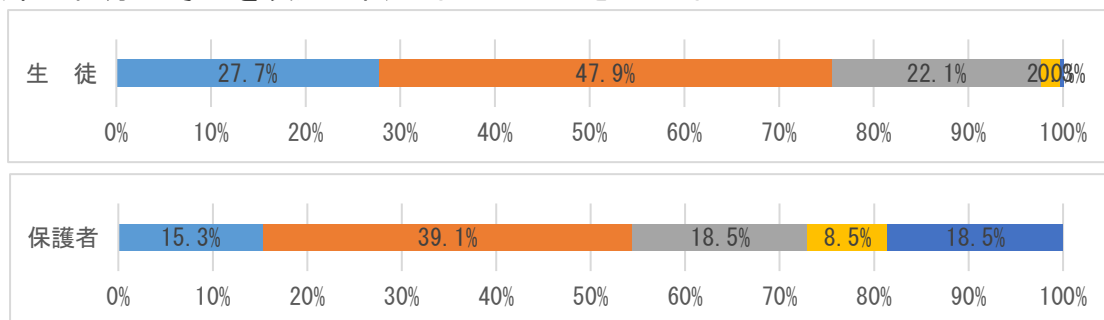
2 勉強が好き



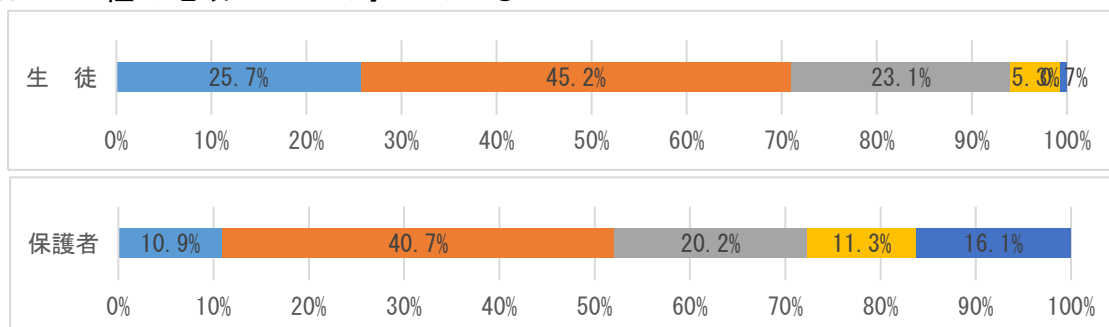
3 読書が好き



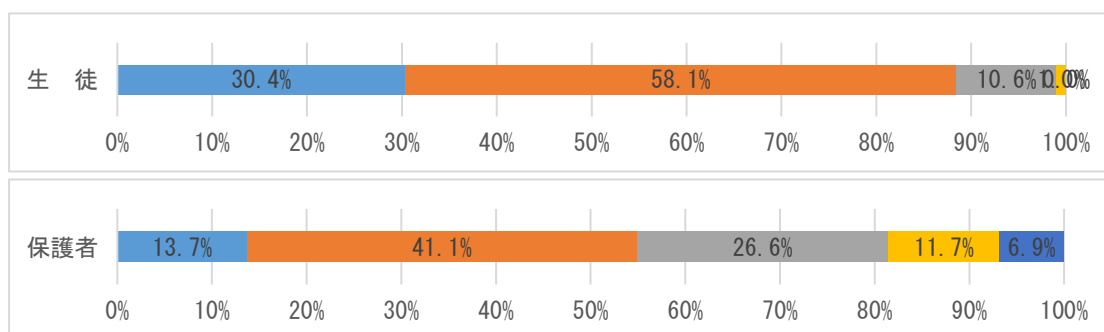
4 授業で自分の考えを友達に伝えることができている



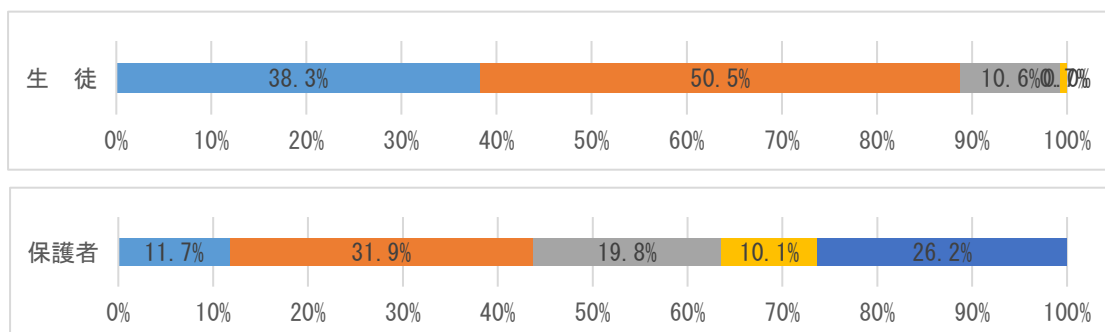
5 右田・玉祖の地域について学んでいる



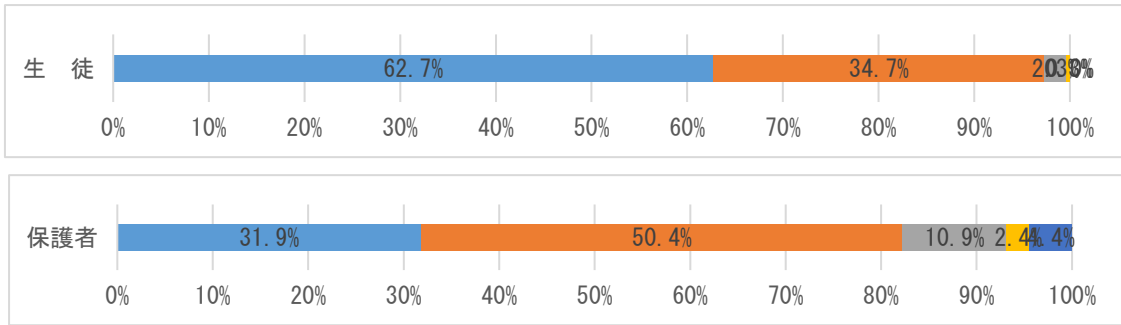
6 授業の内容がよくわかっている



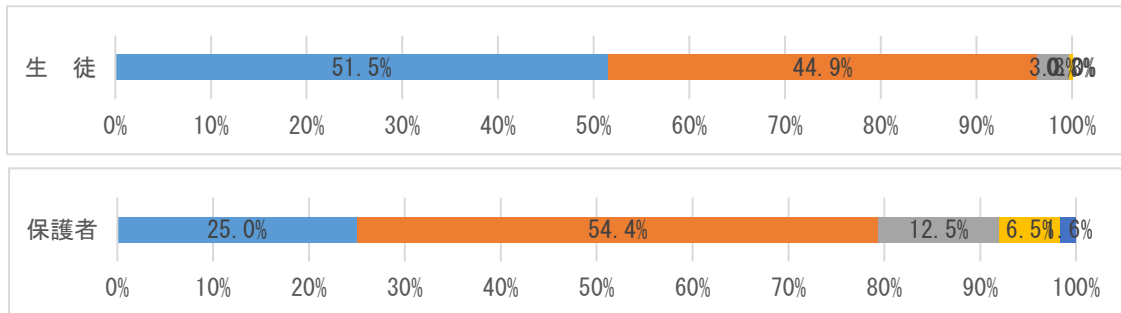
7 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、わかるまで教えてくれる



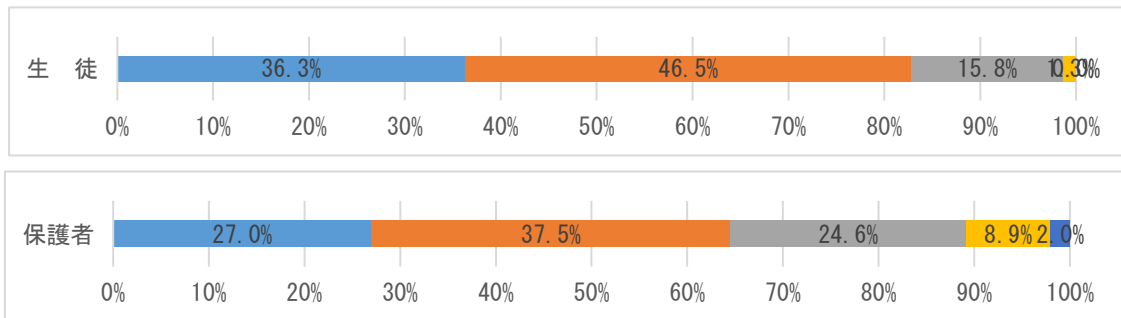
8 自分から進んであいさつをしている



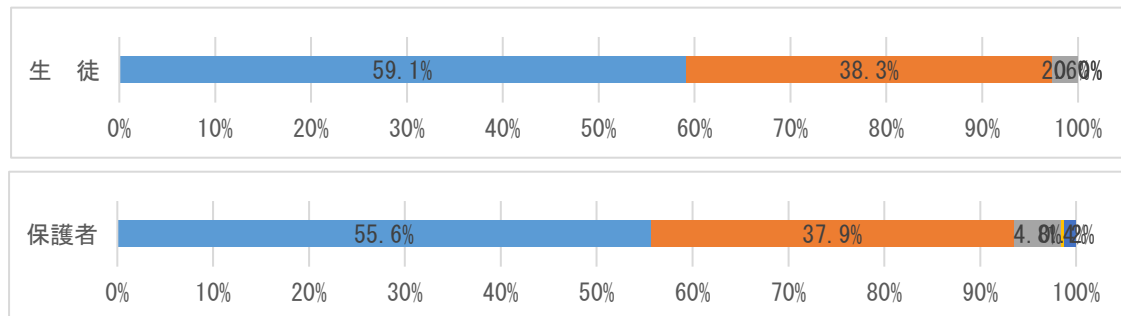
9 自分が間違っているとき、素直にあやまっている



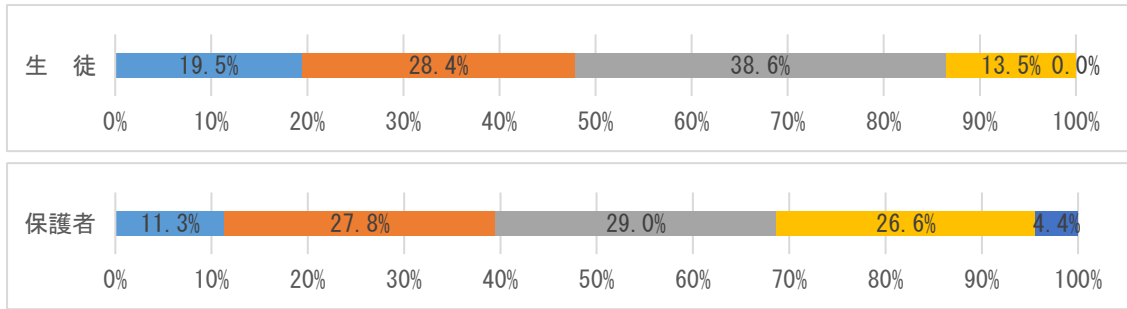
10 掃除（黙って）や手伝いに取り組んでいる



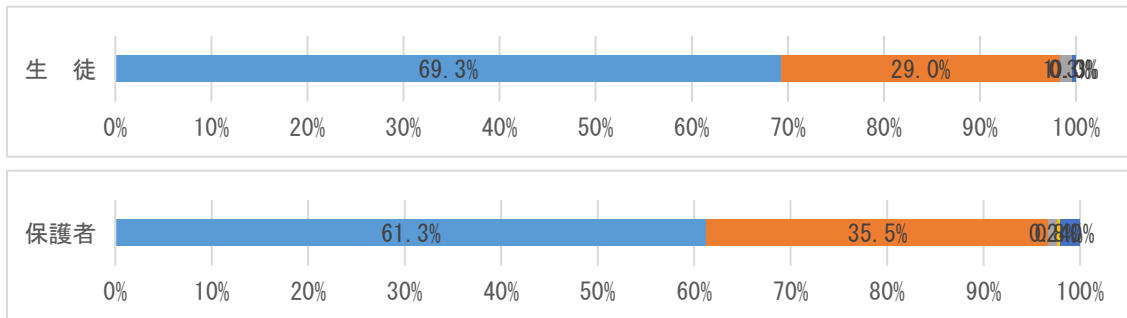
11 学校のきまりを守っている



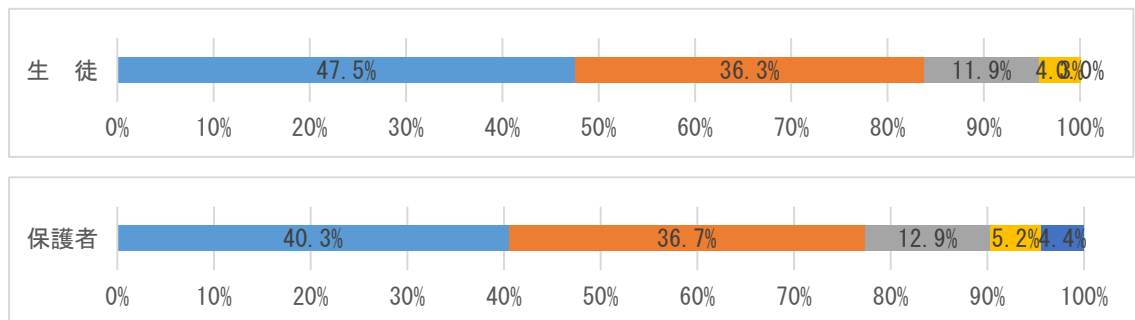
12 地域の行事に参加している



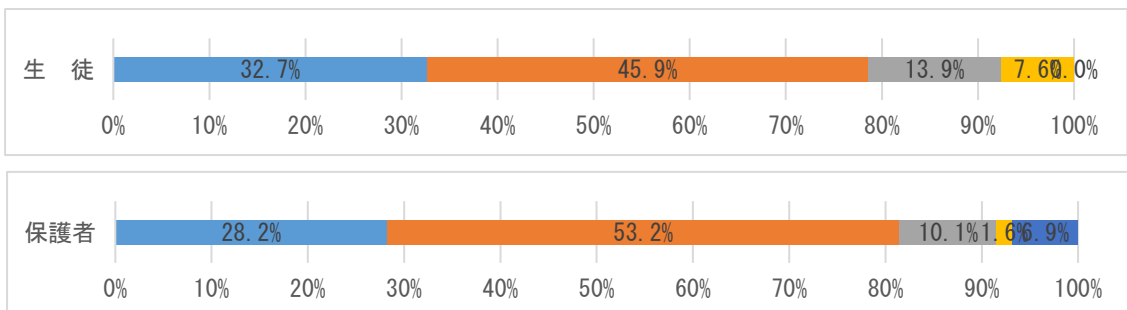
13 交通安全のきまりを守っている



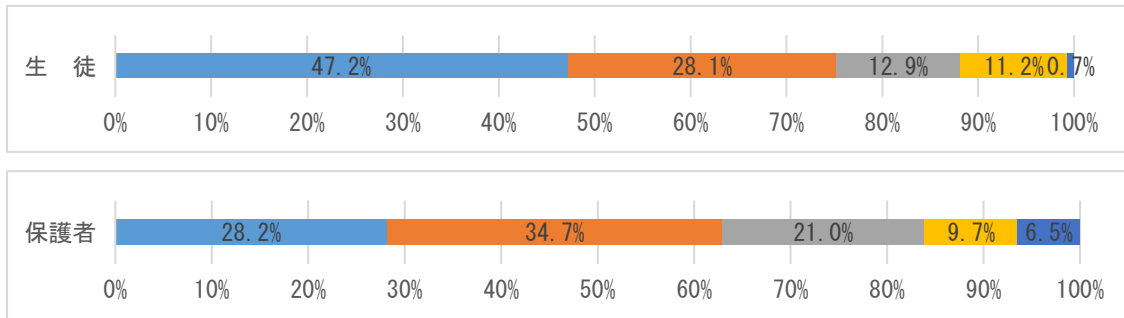
14 学校に行くのが楽しい



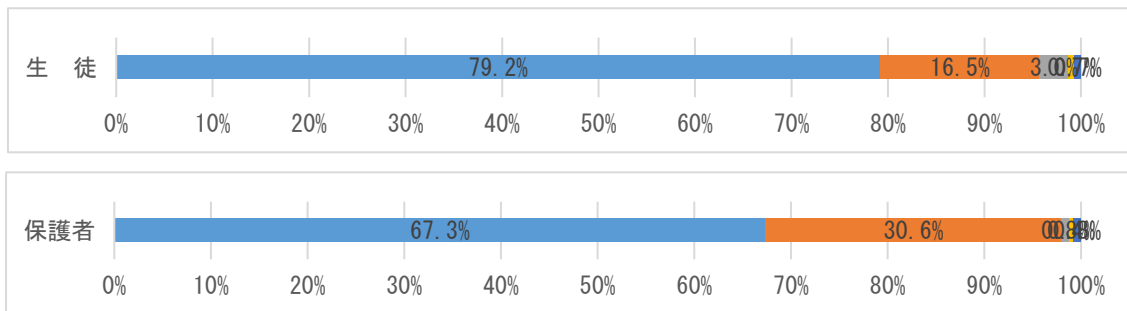
15 自分によいところがある



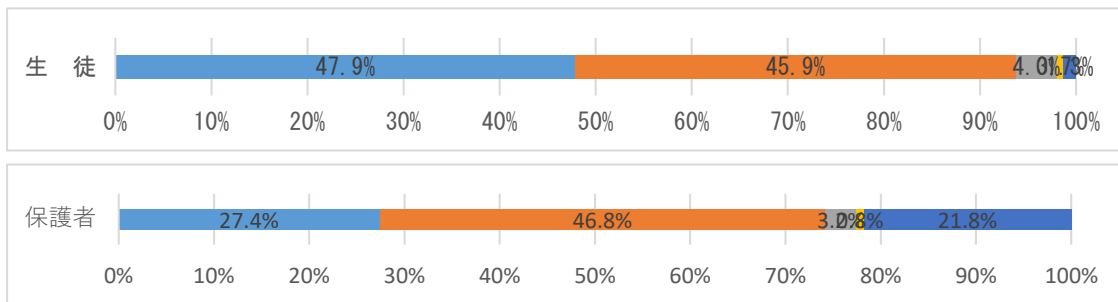
16 夢や希望をもっている



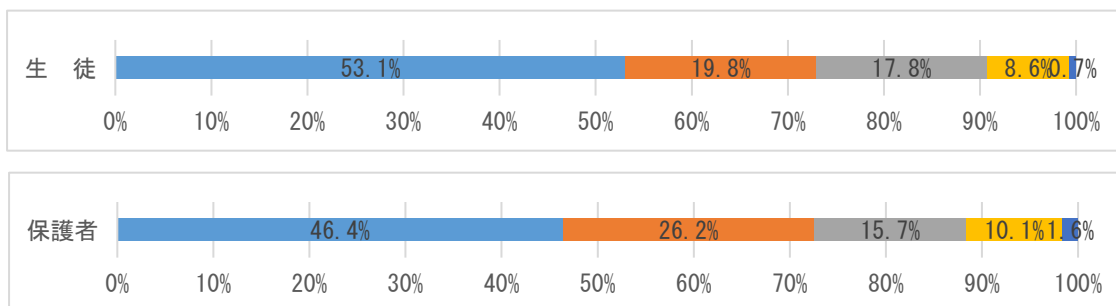
17 いじめはどんな理由があってもいけない



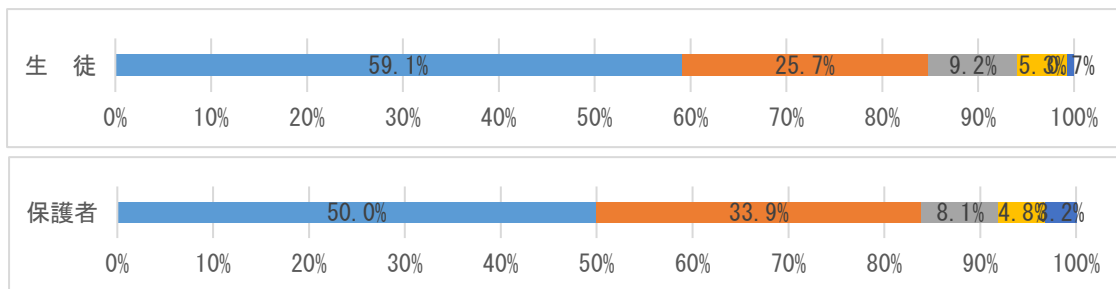
18 先生は、あなたのよいところを認めてくれる



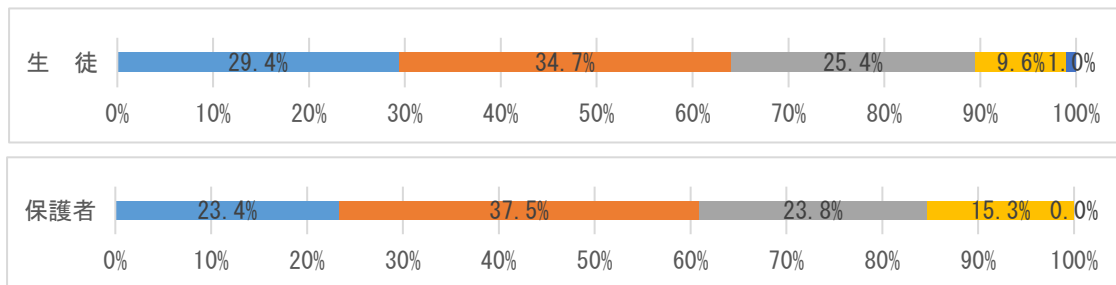
19 進んで運動している



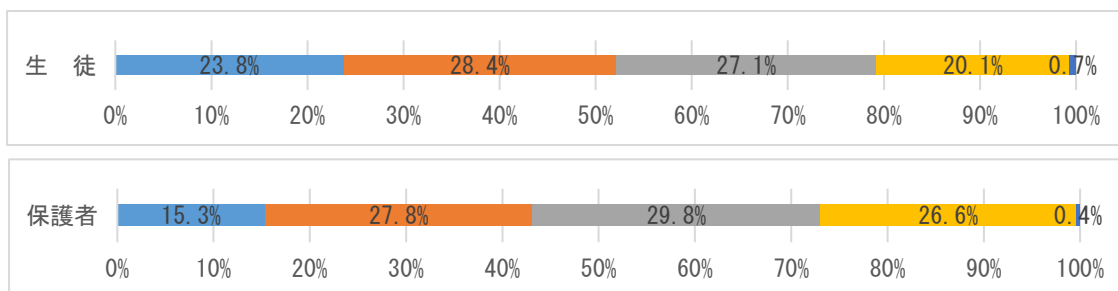
20 好き嫌いなく給食を食べている



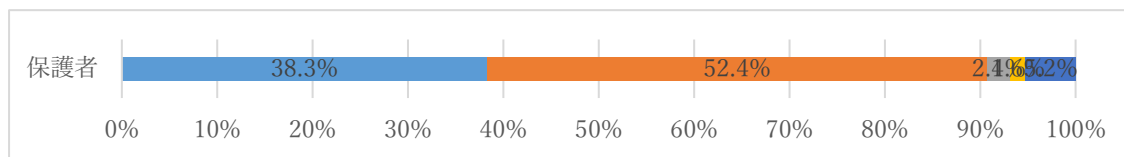
21 早寝・早起きをしている



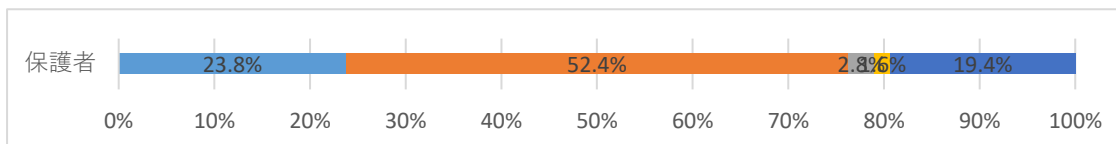
22 スマホやゲームの時間を守っている



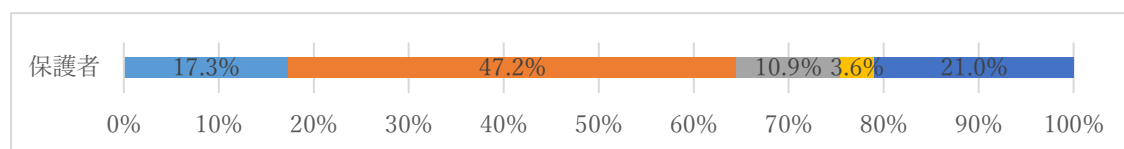
23 本校は、たよりやメール、ホームページなどできちんと情報を提供している



24 本校は地域と連携した取組が進められている



25 本校は、生徒や保護者が悩みを相談しやすい



【考察】

- 生徒の自己肯定感、規範意識が高い。
- 教職員の献身的な姿勢を生徒は理解している。
- 学校が楽しいと感じている生徒は多いが、多様性への対応が必要。
- 長欠生徒の対応、学校（部活動を含む）での指導等に感謝している。

【課題】

- 生徒の自律・自立性の向上が必要（スマホ等の家庭生活を含む）。
（今後の対応）
 - * 学校全体で取り組んでいく。
 - ・ 生徒自身に自ら考え、判断し、行動する習慣をつける。
- 学校の取組について、保護者へ周知が必要。
（今後の対応）
 - * 学校だより、学年だより、学級だより、ホームページ等での周知を図る。
- 地域への関わりについては、コロナ禍で仕方ない面がある。
（今後の対応）
 - * 中止ではなく、できる方法を考えて実施する方向で計画する。
 - * 行事等が途切れないよう、継承できる方法を検討する。
- 通学カバンが重たい。
（今後の対応）
 - * 持ち帰りの中身等を検討する。
- 学校へ行きづらい生徒への配慮が必要。
（今後の対応）
 - * 多様性（別室登校、別室受験等）を検討する。
- 相談しやすい雰囲気づくりと相談に親身になってほしい（部活動を含む）。
（今後の対応）
 - * 生徒、保護者の気持ちや思いを聞き、合意形成を図る。

【学校運営協議会での意見】

- 生徒のあいさつは昨年度に比べよくなっている。（変化がある）
 - ・ あいさつは何のためにするのか生徒にしっかり説明する必要がある。
 - ・ あいさつは年齢等の時差(空間)を埋める(つなぐ)ためにある。
 - ・ 社会に出て必要な最初の部分を学校で教えることが必要。
（大人になってからでは人は変わりにくい）
 - ・ 生徒が発信する内容には効果がある。（生徒主体の取組を）
- コロナで行事等が中止になることが多いが、維持・継続できる方法を考えて取り組んでほしい。（生徒への引継等）

- 別室登校で人手(管理・監督)が足りないなら、地域が協力する。
 - ・学校に来られない生徒に、少しでも来れる状況をつくってほしい。
- 学校の指導について具体的に知りたい。
- 生徒のアンケートの結果を鵜呑みにしないほうがよい。
 - ・交通ルール、きまりは守れていない状況がある。
(ここまで数値は高くないはず)
 - ・質問の仕方を工夫する必要あり(受け取り方に違いがあるのでは)。
 - ・無記名でアンケートをするほうがよいのではないか。
 - ・数値が高いから安心するのではなく、低いから嘆く必要もない。
- アンケートの内容を生徒に還元できるような内容にすることが必要。
- 教員が忙しいと様々な取組にも実効性がなくなる。
 - ・大切なのは教職員の気持ち。
 - ・教員がイヤイヤ取り組むのか、気持ちよく取り組むのかで違ってくる。
- 最近では地域の中に無関心な人が増えてきている。
 - ・地域のコミュニティが壊れている(人のことに関心がない人が多くなった)。
 - ・無関心なのは、保護者アンケートの回収率を見ても保護者も同様ではないか。
(保護者アンケートの回収率を上げる手立てが必要)
 - ・今後大切なことは、孤立しない社会をつくること。